

グッとくる山陰

2014 Autumn 秋

ご自由にお持ち帰りください

日本の鉄の歴史を旅する

奥出雲・奥日野 「たたら」の里」紀行

秋に楽しみたい山の幸!

山陰農家の味自慢

神話の里で時の移ろいを辿る

大社、その先へ 出雲歴史探訪



金言寺 奥出雲町

黄色の絨毯にそびえ立つ銀杏の巨木。かやぶきの本堂とともに水面にうつる姿は見るものの心を癒します。

鳥根県仁多郡奥出雲町大馬木1060
☎0854-534-480
JR木次線八川駅下車、タクシーで約22分

神話の里で、時の移ろいを辿る

大社、その先へ 出雲歴史探訪

出雲大社で神様にご挨拶したあとは、出雲の歴史に触れる地へ足を伸ばしてみても？
溪流のせせらぎを聴く寺院で心を鎮めるもよし、大正ロマン溢れる駅舎に想いを馳せるもよし、流れる時を物語る二つの地を巡りましょう。

秋色深く染まる、弁慶修行の地

溪流に沿って山道を行くと見えてくる、厳かな構えの仁王門。智春上人が落とした仏器を、鰐が淵から拾い上げたという伝説を持つ鰐淵寺です。この地で修行したという武蔵坊弁慶に想いを巡らせながら飛び石を渡り、杖を頼りに細い崖を進めば、浮浪の滝と蔵王堂が佇みます。鰐淵寺といえば紅葉の名所。イロハモミジやイチヨウが境内を美しく染めます。荘厳な空気と自然美に加え、体を動かす散策も楽しい鰐淵寺は、ぜひ訪れたい場所です。



鰐淵寺
鳥根県出雲市別所町1-8
☎0853-660-250
JR出雲市駅下車、
柳電車松江しんじ湖温泉行き
「雲州平田駅」下車、
平田生活バス鰐淵線約25分、
「鰐淵寺駐車場」バス下車、
徒歩約15分

古の時を留めた、趣ある駅舎

出雲大社へ向かう参詣路線の終着駅として、明治四十五年から平成二年まで親しまれたJR大社線大社駅。今の駅舎は大正十三年に改築されたもので、大社参拝の玄関口にふさわしい純日本風建築として、国の重要文化財に指定されています。出雲大社の大祭時に、皇室の勅使をもてなした貴賓室などの内観が当時のまま残り、高い天井に三十個あしらわれた灯籠型の和風シャンデリアが、駅舎を優雅に照らし出します。旧駅長事務室で土日祝のみ営業する喫茶店も雰囲気満点で、今にも汽笛が聞こえてきそうなほど。旧大社駅は、訪れる人を古の時へと誘う入口でもあります。



旧大社駅



旧大社駅

鳥根県出雲市大社町北荒木441-3
☎0853-660-2112
9時~17時
JR出雲市駅下車「柳バス」
「出雲大社・日御崎」下車
約20分、「旧JR大社駅」
バス下車、徒歩1分
カフェTEAROOM野の花
☎10時~16時
営業日土・日・祝
(8月1月2月はお休み)

グッとくる山陰 秋号

発行元/JR西日本米子支社 鳥取県米子市弥生町2
☎0859-32-0255 *記載の情報は、2014年9月1日時点のものです。

2014年6月~8月末頃までに配布しました「グッとくる山陰 夏号」の初版の一部におきまして記載に誤りがありました。『表紙下部の写真キャプション』(誤)快速列車「アクアライナー」→(正)特急「スーパーまつかぜ」読者の皆様ならびに関係各位にご迷惑をおかけしましたことをお詫言しますとともにここに訂正させていただきます。

日本の鉄の歴史を旅する

奥出雲・奥日野

「たたら」の里」紀行

日本神話に登場する伝説の怪物、八岐大蛇は、島根の奥出雲・鳥取の奥日野で栄えた野だたらや、船通山系を源とする日野川、斐伊川などの河川を象徴するという説があります。鉄とともに錬られ、清流が育んだ神々のふるさと。製鉄のほか上質な米・蕎麦作りなど、船通山を隔てた二つの地域に残る文化と歴史を辿ります。



たたら製鉄で精錬される和鋼は、熱処理の過程で弱ることなくより粘り強く美しくするという性質を持っており、古くから刀などを作るのに使われてきました。日本で唯一たたら製鉄の火を守り続けています。



駅レンタカー営業所のある駅

「島根県」奥出雲

棚田が秘めた鉄と人々の歩み



松本清張「砂の器」の舞台・亀嵩をはじめ、いたるところに温泉が湧き、豊かな自然溢れる仁多郡奥出雲町。視界をぐるりと取り囲む鮮やかな山間風景の中で、ひとときわ目をひくのは広大な緑の階段です。とくに、仁多米を育む地として名高い大原新田は、日本の棚田百選、また日刀保たたらなどと共に「奥出雲たたら製鉄及び棚田の文化的景観」として国の重要文化的景観にも選出されている歴史的价值の高い景勝地。江戸時代、たたら製鉄で栄華を極めた

糸原家は、鉄穴流しと呼ばれる砂鉄採集の跡地に新たな役割を与えるため、莫大な財と人の手を投じてその段型の水路を水田へと転用しました。堂々たる姿で造営当時の風景を残す棚田。現代の技術で整えたかにも見えるその美しさと大きさに、当時の優れた手仕事が見て取れます。

糸原家の歴史をより深く知るには三成方面へ下り、貴重なたたら資料や美術品などを展示する糸原記念館へ。鉄とともに歩んだ当時の人々に想いを巡らせた後は、ぜひ記念館の奥手にも回ってみましょう。洗心乃路と呼ばれる散策路には三〇〇種の山野草が茂り、ぶらり歩けば与謝野晶子夫妻も愛でた四季折々の景色にその名の通り心洗われます。

そこから西へ少し足を伸ばして雲南市吉田町へ。糸原家と同じく松江藩の鉄師頭取として、また日本屈指の山林王として繁栄した田部家の土蔵群を見

ることが出来ます。白壁の蔵が整然と建ち並び、当時の人々の息づかいまでも感じられるようです。

この地を鉄道で旅するならば、木次線のトロッコ列車「奥出雲おろち号」がおすすすめ。レトロな座席に腰を下ろすと、発進を告げる声と汽笛の音。窓ガラスのない車両を緑の壁やスキの穂が撫で、紅葉をのせた秋風が爽やかに車内を渡ります。三井野原駅はJR西日本で最も高い標高を誇る駅で、出雲坂根駅からの区間はとても急勾配。そのため、全国でも三例しかない「三段式スイッチバック」という方式が取り入れられています。進行方向を切り替えながらジグザグに斜面を上っていくと、はるか下方に見える出雲坂根駅がその高さを実感させます。

出雲横田駅からほど近く、素戔嗚尊の妻・櫛稲田姫を祀る稲田神社。その社務所には蕎麦店が。奥出雲蕎麦と自家製野菜料理が自慢の「姫のそば ゆかり庵」ですが、もうひとつ楽しみたいのが幻の在来種「横田小そば」を使った香り高い蕎麦。野趣に富んだ風味と歯ごたえが楽しく、雄大な自然に触れる山里的旅を象徴するかのような味わいです。

鳥取との県境近くに位置するのは、全国二〇〇社に製鉄の神を鎮める金屋子神社の総本山。ここもまた鉄と人との関わりを物語る場所のひとつで、今でも製鉄を生業とする人々が多く詣でるそう。

壮大な景観と歴史が醸す空気に触れる奥出雲のどかな山間の風景にも歴史の面影を感じます。



姫のそば ゆかり庵

奥出雲おろち号

棚田として残るかつての鉄穴場





石霞溪が色づく 奥日野の秋

掲載写真詳細

【石霞溪】所在地：鳥取県日野郡日南町生山～石見
交通：JR伯備線生山駅より徒歩約15分 お問い合わせ：☎0859-82-1115（日南町役場企画課）【ときわすれ清水屋】所在地：鳥取県日野郡日南町菅沢1019
交通：JR伯備線生山駅下車、タクシーで約15分 営業時間：11時30分～15時（蕎麦が売り切れ次第終了）
営業日：土・日・祝祭日 ※詳しくはお電話にてお問い合わせ：☎0859-87-0006 【根雨の宿場町】所在地：鳥取県日野郡日野町根雨 交通：JR伯備線根雨駅下車すぐ お問い合わせ：☎0859-72-0332（日野町役場企画政策課）【金持神社】所在地：鳥取県日野郡日野町金持 交通：JR伯備線根雨駅下車、タクシーで7分（要連絡／日交タクシー0859-72-0219）お問い合わせ：☎0859-72-0481 【福栄神社】所在地：鳥取県日野郡日南町神福1247 交通：JR伯備線生山駅下車、車で約10分 お問い合わせ：☎0859-82-1619（樂樂福神社 社務所）

「鳥取県」奥日野

鉄の歴史ゆく路

日野川・出雲街道

JR伯備線に沿って流れ、奥出雲から船通山を隔てた鳥取県側・奥日野の象徴ともいえる日野川。鳥根県と広島県の境界である三國山から湧き出て、大山の麓で流路を変えて美保湾に注ぐ、鳥取県最大の二級河川です。日南町生山で支流の石見川と交わる地点を中心に、石霞溪と呼ばれる色彩豊かな大渓谷が広がります。

この渓谷は南北十二キロメートルにも及び、奥日野県立自然公園に指定されている風光明媚な地。特に紅葉スポットとして全国的に名高く、色づく山々を背にした美しい溪流はまるで日本画のよう。紅葉の秋はもちろん、春は桜やつつじなどの花々、夏は新緑と藤、冬は二面の雪景色と、訪れるたびにごとに趣ある情景が広がります。

奥日野には福栄神社や樂樂福神社など縁起の良い名を冠する神社が多くあります。そのなかでも日本でもこだけ、とてもありがたい名前前の神社として注目を浴びているのが、日野川中流域・日野町の山間部に鎮座する金持神社。奥出雲同様たたら製鉄が盛んであったこの地では、精錬される玉鋼は当時黄金より価値が高くとされ、その原料となる金（砂鉄）が採れる谷を多く持つことからこの名がついたそう。金運・開運の神社として全国的に注目を集めて



日南そば畑



ときわすれ清水屋

日野川の源流、日南町では、その澄んだ水と空気、そして冷涼な気候が風味豊かな蕎麦を育てます。初秋になると蕎麦の花の白い絨毯が畑一面を覆い、金色に輝くお米の稲穂が風にそよぐ風景に心安らぎます。里山の中、築百二十年余りの古民家で営まれる、蕎麦の店「ときわすれ清水屋」では、自家製粉・石臼引きの十割蕎麦を里山の自然とともに堪能できます。また、1日1組限定の民宿もあり、ゆるやかでときわすれた時間を楽しめます。



金持神社



福栄神社



日野川

水音が心地よい 日野川を歩く



特急やくも

奥日野を走る伯備線の「特急やくも」。車窓を眺めると移りゆく木々と川の美しさが楽しめる。



根雨の宿場町

おり、参拝者が残した開運祈願の絵馬の中にも、「宝くじが当選した」などお礼の言葉が目立ちます。鳥取県の名木○○選に数えられるサワラやチャンチンが木漏れ日を落とす霊験あらたかなお社を詣れば、旅の思い出だけでなく思わぬ幸運を持ち帰ることができるかもしれません。

日野町を通過して松江から津山までを結ぶ出雲街道は、鉄などを運ぶ物流の道として、また江戸時代の参勤交代の道としても利用されました。出雲街道を辿って根雨駅のほうへ足を伸ばすと、目抜き通りに広がる古の風景がこの旅の終点。根雨宿は旅ゆく人々を癒やす宿場町として栄えました。立ち並ぶ家々の古き良き佇まいは、まるで江戸時代ヘタムスリップしたよう。大名が宿とした本陣の門や日野の鉄師として繁栄した近藤家屋敷などの歴史的景観を眺めていると、かつての活気溢れる往来が目に見えかぶようです。

たたらと清流によって育まれた歴史文化をたどる奥日野路。ゆるりとした時が流れる山里の旅で待っていたのは、初めて訪れたのに何故か懐かしさを覚える日本の原風景でした。



駅レンタカー営業所のある駅

手間暇かけて仕込んだ 和鋼の里の旨い酒

厳選された山田錦を贅沢に使い、低温でじっくり仕込んだ「大吟醸 玉鋼」(720ml ¥3,348)。たたら製鉄で得られる玉鋼を名に冠す通り、しっとりとしたボディのある味わいで、ほどよい辛さと、厚みを感じられます。魚や肉とも相性が良く、あらゆる料理と合う味わいです。



●醸造酒造名会社
島根県仁多郡奥出雲町横田1-2-22
☎0854-421-0301
http://www.sake-hikami.jp/

山陰農家の 味自慢

秋に楽しみたい山の幸!



上記マークのいた商品の一部につきましてはJR駅構内の店舗で取り扱っております。



上質素材を包む 酪農家の情熱の色

鮮やかな赤のワックスコートが目を引く「ゴータチーズイズモラ・ルージュ」180g ¥1,026は、日本人好みのマイルドでクセのない風味。低温でじっくり殺菌処理するパスタチャイズ牛乳使用だからこそ、素材本来の味が活きます。



●木次乳業株式会社
島根県雲南市木次町東日登2-8-2
☎0854-421-0445
http://www.kisuki-milk.co.jp/



●木次乳業株式会社
木次乳業有限会社
佐藤 毅史さん

熟成期間で
移り変わる味わい。
お好みでどうぞ!



自然と 人の手が育む 奥出雲の「赤」

奥出雲葡萄園のワイン造りは、良い葡萄の木を育てることから。レインカット方式で雨を防ぎ、山陰の雨に負けない健康な葡萄を育てています。奥出雲ワインメルロ(750ml ¥3,024)は、スパイスと果実の風味、均整のとれた酸味と渋みの特徴の「ミネラムボイ」。

●奥出雲葡萄園
島根県雲南市木次町寺領2-7-3-1
☎0854-421-3480
http://www.okuzumino.com/



●奥出雲葡萄園
奥出雲葡萄園
安部 紀夫さん

木次乳業のチーズ
イズモ・ラ・ルージュ
との相性は抜群!

山陰いいもの 探果隊がゆく

山陰の豊かな産品を広く知っていただくため、この夏、J-R西日本が鳥取県・島根県にゆかりのある人達と結成した「山陰いいもの探果隊」。神戸出身で松江在住の内山キャプテンと、松江出身で大阪在住のタレント・御紗奈々隊員が、早くも活動を始めました。

- U・内山キャプテン
- G・御紗奈々隊員

U この地に来てからいろいろもの、週末ごとに温泉三昧。帰りに道の駅で野菜やお肉を買って帰って、庭でバーベキュー、なんて贅沢ができるのも、都会じゃ考えられないですね。

G アルカリ単純泉など美肌効果抜群の温泉も多いし、それに日帰り温泉も数百円で入れちゃう。大阪のお友達には、玉造や三朝の温泉リゾートもよく買って帰るんですよ。

U なかでも高原野菜のおいしさは素人でもはつきりとわかります。東京や大阪の有名レストランにも卸されているとか。

G 無添加のトマトジュースやニンジンジュースのお土産は本当に好評なんです。味わいもすっきりしていて、産地の澄んだ空気が伝わってくるようです。

U この季節、山陰の新学期も是非ご賞味いただきたいですよ。お水がきれい、寒暖差が大きい、仁多や日南・白野でとれたお米は、知る人ぞ知る最高級品ですから。

G 田舎では新米を下さる知り合いも多いんです。それを大阪のお友達と食べるなんて、これもまた贅沢です。

U 人に教えたくなる味。それを贈る楽しみは、様々な美味しいものが集まる山陰の魅力のひとつと言えますね。

G ではキャプテン、私は大阪にいますので、引き続き山陰のいいものを私にも届けてください。ね。ちゃんと宣伝しますからー笑。

米・食味分析 鑑定コンクール 四年連続金賞受賞

船通山の雪解け水と、一般的な黒ボク土と比べ、米の生育に良いとされる真砂土。優れた環境が育んだ上質な米が「出雲国 仁多米」(300g ¥324)として食卓を彩ります。奥出雲 仁多米株式会社は、お米マイスターが多数在籍する米のプロフェッショナル。仁多米はもちもちとした食感でとても美味しく、お土産にもおすすめです。二合パックは米子駅・松江駅・出雲市駅の売店にて取扱。

●奥出雲 仁多米株式会社
島根県仁多郡奥出雲町高尾1-78-7-22
☎0854-421-2118
http://www.nitamai.com/



復活! 酒造好適米 「改良八反流」の酒

「仁多米 大吟醸 改良八反流」(720ml ¥3,086)は、地元農家との連携で復活させた酒造好適米「改良八反流」を使ったスッキリとキレイのある味わい。特徴。「米焼酎 奥出雲おろち号」(300ml ¥2,057)はトロッコ列車をかたどった陶器ボトルが飾って楽しい。飲んでもおいしい木次線の名物お土産です。松江駅・出雲市駅の売店にて取扱。

●奥出雲酒造株式会社
島根県仁多郡奥出雲町魚高1-38-0-1
☎0854-421-0800
http://www.okuzumotsuyuzou.com/



奥出雲の米で
じっくり丁寧に
仕込みました!

自然薯農家の新提案 しっとりスイーツ

自然薯を練り込んだ「パウムクーヘン・イチイの木」(¥1,080)。国の天然記念物として船通山にそびえる世界最大のイチイからその名が付いたそう。しっとり食感と素材の風味が活かしたパウムクーヘンです。自然薯の葉の付け根にできる球芽「むかご」のジャムが、とろろか和を感じる甘みを添えます。半分はそのままで、もう半分はジャムをつけてどうぞ。米子駅・松江駅の売店にて取扱。

●自然薯屋おね
島根県日野郡日南町矢戸1-06-1
☎0859-821-0859
http://www.yanaimo.ne/



自然薯
パウムクーヘンを
むかごジャムで。
山里の味をトロン
ご堪能あれ!



自然薯屋おね
大柄 司さん



甘い山陰野菜を そのままジュースに!

日南町産桃太郎トマトの無添加ジュース「まるとマト」(720ml ¥840)はコクがあるのにスッキリ、絶妙な薄塩仕立て。グロリア人参とレモンで作った「にんじんジュース」(500ml ¥840)は甘くさわやかな味わい。手軽に楽しめる小瓶商品には島根県産トマトを使った無塩ジュース「極純」もあります。米子駅・松江駅の売店にて取扱。

●日南トマト加工株式会社
島根県日野郡日南町藤7-4-0
☎0859-821-0413

余計な手や
材料を加えない
素材の甘さです!



ミネラルたっぷり! 地域想いの海藻米

有機栽培にこだわった特別栽培コシヒカリ米「風土海」(2kg ¥2,980)。中海の増えすぎた海藻を使う堆肥は環境に優しく、コシヒカリの粘りや旨みを引き出します。お米の味を数値化する食味値が高いほか、二〇一三年には食べ比べで比較するお米番付セレクション八品に選ばれた裏付けある美味しさです。

●販売元 農業法人株式会社あふあーむ
☎0859-821-412 FAXも同番号
http://shop-suiden.jp/



栄養たっぷりの
海藻肥料で作った
自慢のお米です!

